



**CH07**  
Hans J. Wegner  
W92 x D82 x H74 / AH35



**CH22**  
Hans J. Wegner  
W92 x D82 x H74 / AH35



**CH25**  
Hans J. Wegner  
W69.5 x D61.5 x H72.5 / AH58.8 / SH35



**CH28P**  
Hans J. Wegner  
W73 x D67 x H77 / AH61 / SH37



**CH44**  
Hans J. Wegner  
W64 x D66 x H80 / AH62 / SH39



**CH45**  
Hans J. Wegner  
W61 x D82 x H106 / AH67 / SH39



**CH445**  
Hans J. Wegner  
W90 x D90 x H103 / AH60 / SH39



**CH468**  
Hans J. Wegner  
W94 x D94 x H105 / AH65 / SH40



**CH78**  
Hans J. Wegner  
W84 x D80 x H106 / AH62.5 / SH40



**CH71**  
Hans J. Wegner  
W70 x D70 x H84 / AH62 / SH41



**RF1904**  
Rikke Frost  
W92 x D75 x H74 / AH74 / SH41



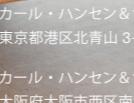
**EO15**  
EOOS  
W75 x D80 x H85 / AH60 / SH40



**FH419**  
Frits Henningsen  
W76 x D95 x H102 / AH60 / SH41



**FH429**  
Frits Henningsen  
W67 x D89 x H102 / AH47.5 / SH41



カル・ハンセン&サン 東京本店  
東京都港区北青山3-5-12 JRE青山クリスタルビル1F TEL 03-6455-5522  
カル・ハンセン&サン 大阪  
大阪府大阪市西区南堀江1-15-22 TEL 06-6606-9026

画像は一部の仕様です。

carlhansen.com

## ENJOY YOUR TIME

ひとりで集中するため、自分だけのスペースを。家族や仲間と共に過ごす、和やかな時間のための豊かなスペースを。ラウンジチェアの選び方次第で、シチュエーションに合わせた空間をしつらえることができます。目的に合った機能性や掛け心地はもちろんのこと、空間に調和するサイズや素材、色を、カール・ハンセン&サンのラウンジチェアコレクションの中から見つけてください。

## VLA75/VLA76/VLA77

ヴィルヘルム・ラウリッセンが設計したコペンハーゲンのラジオハウス (Radiohuset 1945年) の壮麗なホワイエのためにデザインされたVLA76 ラウンジチェアとVLA77 ソファ。Foyerシリーズとも呼ばれます。オリジナルのデザインに敬意を表して製品化されました。木製のフレームに支えられ、わずか数本のネジで固定されている張地の座面をはじめ、この家具は人の体に沿うよう、直に形作られています。繊細な表情のVLA75 Foyerベンチにも手作りのボタンが付いています。



## LOUNGE STYLE



**VLA76**  
Vilhelm Lauritzen Architects  
W64.5 x D80.5 x H79 / AH60.5 / SH39



**FK10**  
Preben Fabricius & Jørgen Kastholm  
W74 x D85 x H93.5 / SH37



**FK11**  
Preben Fabricius & Jørgen Kastholm  
W74 x D85 x H74 / SH37



**KK47000**  
Kaare Klint  
W57 x D57 x H80 / AH56 / SH34



**MG501**  
Morten Göttsler  
W61 x D79 x H76 / SH39



**TAO01P / T**  
Tadao Ando  
W80 x D86 x H100 / SH36



**CH101**  
Hans J. Wegner  
W78 x D77 x H71 / AH61 / SH43



**CH446**  
Hans J. Wegner  
W62.5 x D49 / SH37.5



**FH430**  
Frits Henningsen  
W59 x D55 / SH40



**KK97170**  
Esben Klint  
W57 x D57 / SH34



**OW149F**  
Ole Wanscher  
W60 x D40 / SH46



**OW2000**  
Ole Wanscher  
W55 x D32.5 / SH37.5



BY APPOINTMENT TO  
THE ROYAL DANISH COURT

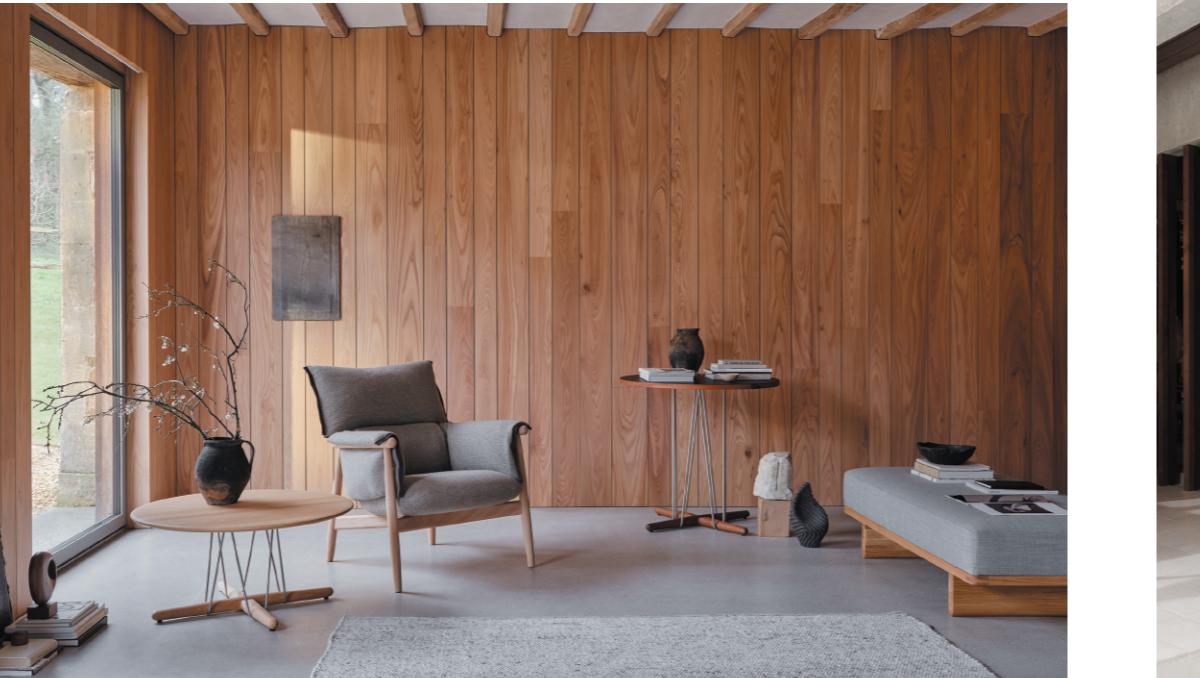
CARL HANSEN & SØN

MG501



OW149

OW149 コロニアルチェアは、オーレ・ヴァンシャーにより1959年に発表されました。伝統的なスタイルの優雅さと格式を残したモダンデザイン。考え抜かれた構造により、優れた強度をもたらし、洗練された曲線を描く特徴的なアーム先端で真下にカーブさせる、ヴァンシャーらしい意匠です。後ろ脚を若干カーブさせることによって、椅子に安定性を与え、優雅な傾斜のあるシルエットを創り上げています。



EO21

EO21 エンブレイス・ラウンジテーブルには、用途の異なる2種類のモデルが用意されています。いずれも円形の木製天板が浮いたように見える、スチールワイヤー製の支柱が印象的で、空を舞うカイト（風）にインスピレーションを得た軽快なデザインです。



RF1904

RF1904 Sidewaysラウンジチェアは、RF1903 Sidewaysソファのラインエクステンションとして発表。コンテンポラリーなインテリアに快適さと会話をもたらします。テーブルトップは、無垢材のフレームと、真鍮製のパーツによって固定され、オーク材またはウォールナット材においては片面をラミネート材とすることが可能です。オプションにはイタリア産大理石もご用意しています。



CH71

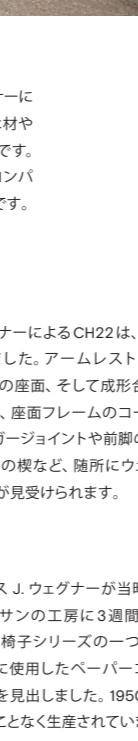
CH71 ラウンジチェアは、ハンス J. ウェグナーによる1952年のデザイン。ウェグナーの木材や張地加工への深い造詣から生まれた逸品です。限られたスペースでの使用を考慮したコンパクトなフォルムで実現したラウンジチェアです。

CH22

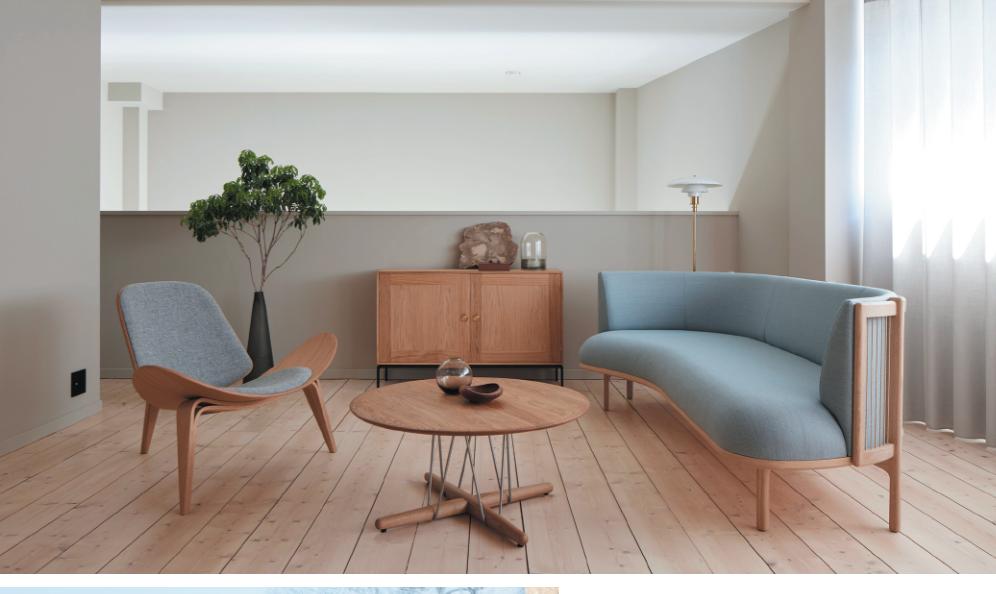
ハンス J. ウェグナーによるCH22は、2016年復刻を果たしました。アームレストの形状、ペーパーコードの座面、そして成形合板製の背もたれのほか、座面フレームのコーナーに施されたフィンガージョイントや前脚の接合に用いられた木製の楔など、随所にウェグナーならではの特徴が見受けられます。

CH25

CH25 は、ハンス J. ウェグナーが当時のカール・ハンセン&サンの工房に3週間滞在し、開発した最初の椅子シリーズの一つ。ウェグナーは、座と背に使用したペーパーコードに耐久性と美しさを見出しました。1950年の発表以来途切れることなく生産されています。



RF1903



CH07

